"アルビクス"マルチビューワ MV-412/416HD

設定ツール取扱説明書

Ver. 1. 0



					ページ
1. 相	既要.	•••••	•••••		1
2. 🛙	回面討	:明 …	•••••		2
2.	1	メイン	ン画	面	2
2.	2	X7:	ン画	画面のメニュー機能	3
	2.	2.	1	モニタ数 設定	3
	2.	2. 2	2	MV バージョン参照	4
	2.	2. 3	3	バージョン情報	5
2.	3	レイス	アウ	7ト編集画面	6
2.	4	詳細語	設定	自由面	11
	2.	4.	1	チャンネル設定	11
	2.	4. 2	2	DV I 入力設定	15
	2.	4. 3	3	時計表示設定	19
	2.	4. 4	4	コメント設定	23
2.	5	背景	ファ	マイルの登録設定	26
2.	6	レイス	アウ	7ト編集画面のメニュー機能	30
	2.	6. ⁻	1	マルチビューワ IP アドレス設定	30
	2.	6. 2	2	マルチビューワ ポート番号設定	31
	2.	6. 3	З	チャンネル数設定	32
	2.	6. 4	4	マルチビューワ出力モニタアスペクト設定	33
	2.	6. (5	全設定をMVへ更新	35
	2.	6. 6	6	ステータス表示	36
	2.	6	7	等分割設定	37
	2.	6. 8	8	全レイアウトを出荷時設定に戻す	38
	2.	6. 9	9	設定値の保存	39
	2.	6. ⁻	1 C) 設定値の読み出し	40
3. #	寺記事	耳	•••••		42
з.	1	ィンス	スト	-ールフォルダにあるファイルについて	42

本書は「アルビクス・マルチビューワ〈MV-412/416HD〉」(以下、マルチビューワ)に添付されるソフトウェア(以下、設定ツール)の取り扱いについて説明するものです。

設定ツールは、マルチビューワに対する分割表示設定及び、マルチビューワの状態や設定情報を取得する機能を持っています。また、マルチビューワが接続されていない状態やボード増設前でもレイアウト編集等が可能であり、後日マルチビューワ接続時に、編集内容の一括設定が行えます。

2. 画面説明

2.1 メイン画面

設定ツールを起動した際に表示される画面です。 本画面ではマルチビューワの分割表示設定の確認を行います。 画面をダブルクリックすることでマルチビューワの各種設定・情報取得などが行えます。



- メニューバーより処理を選択します。
 (「2.2 メイン画面のメニュー機能」参照)
- ② 最大8台のマルチビューワの分割表示設定を一覧表示します。
 画面をダブルクリックすることにより、マルチビューワの設定変更ができます。
 (詳細は「2.3 レイアウト編集画面」参照)
- ③ 各マルチビューワの IP アドレスを表示します。
- ④ 区 をクリックするか、メニューバーの「ファイル」→「終了」をクリックすると
 設定ツールを終了します。

2.2 メイン画面のメニュー機能

2.2.1 モニタ数 設定

本画面では、メイン画面にマルチビューワの分割表示設定を一覧表示するモニタ数を設定します。

モニタ教設定	
モニタ数	
行 2 🔹 列 4 🛫	
設定キャンセル	
図2.2-1 モニタ数 設定	

① 本画面の起動

メニューバーの「レイアウト設定」→「モニタ数設定」をクリックします。

2 モニタ数設定

ー覧表示するモニタ数を設定します。接続しているマルチビューワの台数により 「行」・「列」の数値を設定してください。

※本設定ツールでは、行1~2行、列1~4列の組み合わせにより、最大8台の マルチビューワの分割表示設定を一覧表示することが可能です。

③ 設定の変更と本画面の終了

設定 ボタンをクリックします。 (1 行×2 列)

(2行×4列)



レイアウト設定が反映されます。

④ 本画面の終了

キャンセル ボタンをクリックします。

2.2.2 MVバージョン参照

本画面では、マルチビューワのバージョン情報を表示します。

AV バージョン	/表示	2
MV	バージョン	要求実行
#1		
#2		
#3		
#4		
#5		
#6		
#7		
#8		
		閉じる
図2 2-	-2 MV//-	ジョン参昭画面

① 本画面の起動

メニューバーの「ヘルプ」→「MV バージョン」をクリックします。

- MV バージョン情報の取得・表示
 要求実行 ボタンをクリックします。
- ③ 本画面の終了

閉じる ボタンをクリックします。

2.2.3 バージョン情報

本画面では、設定ツールのバージョン情報を表示します。



図2.2-3 バージョン情報画面

- 本画面の起動
 メニューバーの「ヘルプ」→「バージョン」をクリックします。
- 2 本画面の終了
 本画面をクリックします。

2.3 レイアウト編集画面

本画面では、マルチビューワに対する分割表示設定などの各種設定を行います。 本画面で設定・更新した設定はマルチビューワに反映されます。

2 3 6		D Pウト② ネル選択 コメント選択 ● 編集 ● OFF ○ 1	● 【×】 (1) ^第 県1 ○ 省県2 選択 (1)
	A1	Acke	A3
	1 ΤΥΧΕ		84VKE
(4)	A4	B1(DVI)	B2(DVI)
	4 4 K R	5אעא ב	84VKC
		C1	C2
(12)	DVI入力の背景設定状態		
		2-1 レイアウト炉街	接続中

① 本画面の起動

メイン画面の一覧表示より、レイアウト編集を行う画面をダブルクリックします。

0.9.15.1	141					10.9.15	142			10010110			10.9.15.	44		
						61	47			A1	A2	A3	. A1	A2		A4
						REINVO				14.4			BI		0	
						-02				A4	B1(DVI)	B2(DVI)	01(DVI)	C2(DV)	0	
											Cl	C2				
K .	M	14	-54	05	01			A2		31		42	er N	м		e
to that has	84 2004					4	A3		A4		A3	A	B1			м
						D1		D 2				22	1			
							B3	62								
												B				B 4
0.9.15.1	145					10.9.15	146			10.9.15.147			10.9.15.	48		

	CONTRACTOR (10015170) CONTRACTOR) P5トロ 学ル選択 コッシト選択 ● 編集 ● 編集 ● OFF ○ 1	181 O 19882 (1839)
N	A1	A2	A3
	axorti		3.42+8
V	A4	B1(DVI)	B2(DVI)
	52914	3.4544	3.4910
		C1	C2
	DVI入力の背景設定状態		IRODA

② タイトル表示

現在編集中のマルチビューワの番号とIP アドレスを表示します。 (「2.6.1 マルチビューワ IP アドレス設定」参照)

- ③ メニューバーより処理を選択します。
 (「2.6 レイアウト編集画面のメニュー機能」参照)
- ④ 分割画面の配置・サイズ変更
 - 1)マウス操作による配置移動 分割画面をマウスでドラッグ&ドロップすることにより配置の移動が可能です。



- ※ マルチビューワ接続中、マウス移動でマルチビューワの表示も更新します。
- 2)座標指定による配置変更



Cancel ボタンをクリックすると、配置変更を中止します。

3) 画面サイズの変更

変更を行う分割画面を右クリックします。

ポップアップメニューが表示されますので「サイズ変更」をクリックします。 画面サイズ選択リストが表示されますので変更後のサイズを選択し、クリックします。



※ マルチビューワ接続中、サイズ変更でマルチビューワの表示も更新します。

⑤ コメントウィンドウ

全角12文字以内のコメントを表示することができます。 コメントウィンドウもマウスでドラッグ&ドロップや座標指定による配置の移動が可能です。

⑥ マルチビューワ設定取得

接続中のマルチビューワに保存されている設定を取得する場合は クリックします。 ⑦ 動作プリセット切り替え

分割表示のレイアウトはマルチビューワ1台につき、16個のプリセットを保存することができます。表示したいレイアウトを選択してください。

(プリセット3 レー	(アウト)	((プリセット	5 レイアウ	フト)
ロレメデクト電話 MV23(0)215170> フイルジ MV設定型 供意要求① レイア95② 				0) 177) K② Deboat →「小麦餅」 → 二〇〇〇〇FF○3 ● 「編集」 ● 「編集」 ● ○0FF○3	■ ■ ×
A1			A1	A2	A3
			A4	B1(DVI)	B2(DVI)
A	.2		C1	C2	
DVI入力の管景設定状態	接续中				接续中

※ マルチビューワ接続中は、動作プリセットの切り替えでマルチビューワの表示も切り替わります。

- ⑧ チャンネル選択・コメント選択
 分割画面に割り当てられたチャンネル・コメント名を選択し、 編集 ボタンをクリックすることでチャンネル・コメントごとに詳細設定を行うことができます。
 (「2,4 詳細設定画面」参照)
- 9 背景表示

画面に背景を表示する場合は、 (選択) ボタンをクリックし、背景ファイルの登録設定を行ってください。(「2.5 背景ファイルの登録設定」参照)
背景ファイルの登録設定後、「背景1」「背景2」にチェックを付けると背景が表示されます。
背景を非表示にしたい場合は、「OFF」にチェックを付けてください。
※ マルチビューワ接続中、「背景1」「背景2」の切り替えで
マルチビューワの背景表示も切り替わります。

10 元に戻す・やり直し

設定した分割画面の配置やサイズの設定を元に戻したり、やり直すことができます。

▲ ボタンをクリックすると、1つ前の設定に戻ります。

▶ ボタンをクリックすると、1つ次の設定になります。

※ マルチビューワ接続中、マルチビューワの表示も更新します。

※ 動作プリセットの切り替え、設定取得、レイアウト設定等を行うと、本処理はリセット されます。 ① ステータス表示

マルチビューワとの接続状況が表示されます。 ステータスバーが<mark>緑</mark>の場合 :設定取得中または、設定更新中です。 ステータスバーが<mark>黄色</mark>の場合:未接続です。

- ① DVI入力の背景設定状態
 DVI入力チャンネルが「背景として表示する」設定となっている場合
 その設定状態を表示します。
- 13 本画面の終了

🗵 をクリックするとマルチビューワとの接続を切断し、本画面を終了します。

※マルチビューワにて設定更新中は、以下のメッセージが表示されます。

情報	
(マルチビューワからの応答待ちです。応答を待たずに終了しますか?
	(北い公) (いいえい)

直ぐに終了する場合には □ ない をクリックしてください。 マルチビューワからの応答を待つ場合には □ いえ をクリックしてください。

2.4 詳細設定画面

2.4.1 チャンネル設定

本画面では、チャンネル別の表示設定を行います。



図2.4-1 チャンネル設定画面

① 本画面の起動

「2.3 レイアウト編集画面」で詳細設定を行う分割画面をダブルクリックします。 (チャンネル選択で詳細設定を行うチャンネル名を選択し、「編集」 ボタンをクリックするこ とでも本画面は起動します。)



② タイトル表示
 現在編集中の動作プリセットとチャンネル番号を表示します。

- ③ チャンネル設定
 - 1)表示設定

「表示する」にチェック・・・選択されているチャンネルを表示します。 「表示しない」にチェック・・・選択されているチャンネルを表示しません。

2) アスペクト比の設定

「16:9」にチェック・・・アスペクト比「16:9」で表示します。 「4:3」にチェック・・・アスペクト比「4:3」で表示します。

3) サブアスペクト比の設定

入力状態「SD-SDI」、かつ、アスペクト比「16:9」の時、サブアスペクト比を設定します。

「スクイーズ」にチェック・・・「スクイーズ」で表示します。

「サイドパネル」にチェック・・・「サイドパネル」で表示します。

入力状態「HD-SDI」、かつ、アスペクト比「4:3」の時、サブアスペクト比を設定します。

「サイドカット」にチェック・・・「サイドカット」で表示します。

「レターボックス」にチェック・・・「レターボックス」で表示します。

4) アンダースキャン/オーバースキャン設定

「アンダースキャン」にチェック・・・「アンダースキャン」で表示します。 「オーバースキャン」にチェック・・・「オーバースキャン」で表示します。 5)枠色の設定

枠色を設定します。

RGB の出力を各リストから選択します。



^{やリ直し} ボタンをクリックすると、変更前の枠色に戻ります。 枠を点滅させたい場合には、「Blink」にチェックを付けてください。

- ※ 表示色が指定どおりプレビューされない場合は、使用しているディスプレイの「画面の色」の設定が最高(32ビット)に設定されていることを確認ください。
 確認方法は、ディスクトップ上で右クリック -> ポップアップメニューから プロパティ -> 画面のプロパティの設定タブ -> 画面の色、となります。
- 6)表示位置の設定

表示位置を設定します。

- 7)サイズ変更の設定画面サイズを設定します。リストから画面サイズを選択します。
- 8) フィルタ設定

詳細設定」ボタンをクリックすると、フィルタ設定が行えます。

H方向・V方向それぞれの値をリストから選択します。

④ 入力状態の表示

選択チャンネルの信号入力状態を表示します。

⑤ プレビュー表示
 チャンネル設定イメージをプレビュー表示します。

6 設定の更新

変更した設定を保存するには 酸定更新 ボタンをクリックします。 (設定に変更がない場合は無効となります) 変更した設定をキャンセルして、以前の設定に戻すには キャンセル ボタンをクリックします。 (設定に変更がない場合は無効となります)

⑦ 設定チャンネルの切り替え

チャンネルを順送りしたい場合は 🖸 ボタンをクリックします。

チャンネルを逆送りしたい場合は 💽 ボタンをクリックします。

※ 設定変更後に更新をせず、チャンネルの切り替えを行なった場合、以下のメッセージが 表示されます。



設定を保存してチャンネルを切り替える場合には (100) をクリックしてください。 設定を保存せずにチャンネルを切り替える場合には のいえ をクリックしてください。 チャンネル切り替えを中止する場合は、 キャンセル をクリックします。

⑧ ステータス表示

マルチビューワとの接続状況が表示されます。 ステータスバーが<mark>緑</mark>の場合 :設定更新中です。

⑨ 本画面の終了

🗵 をクリックすると本画面を終了します。

2.4.2 DVI入力設定

本画面では、DVIチャンネル別の表示設定を行います。

2	詳細設定MV#3 -Preset16- E1(DVD		9 🛛
3	表示 背景として使用する すがイーズ OHフル OVフル O等倍 ③表示する ○表示しない	枠 ・表示する ・表示しない ・表示 	表示位置 X 1320 文 Y 842 文 サイズ 360×202 (1/5.3)
	アスペクト比 ●16:9 ○4:3 ○5:4 ○16:10 入力情報		
4	入力あり DVI V周波数 <60.00Hz> H(dot) 1344 V(line) 0806	0296 1024 0035 0768	
5	E1((DV	I)
8			

<u>図2.4-2</u> DVI入力設定画面

① 本画面の起動

「2.3 レイアウト編集画面」で設定を行うDVI分割画面をダブルクリックします。 (チャンネル選択で詳細設定を行うチャンネル名を選択し、「編集」ボタンをクリックすること でも本画面は起動します。)

② タイトル表示

現在編集中の動作プリセットとチャンネル番号を表示します。

③ チャンネル設定

1)表示設定

- 1-1)「背景として使用する」にチェックしている場合
 - a.マルチビューワのモニタ出力アスペクト設定が「16:9」の時
 「スクイーズ」にチェック・・・出力が「1920×1080」になるように
 入力信号を変換し表示します。
 「Hフル」にチェック ・・・出力のH方向サイズが「1920」になるよう
 入力信号を変換し表示します。
 「Vフル」にチェック ・・・出力のV方向サイズが「1080」になるよう
 - 入力信号を変換し表示します。 「等倍」にチェック・・・・入力信号を等倍とし、「1920×1080」で

表示します。

b. マルチビューワのモニタ出力アスペクト設定が「4:3」または、「4:3(中央配置)」 の時

 「スクイーズ」にチェック・・・出力が「1440×1080」になるよう 入力信号を変換し表示します。
 「Hフル」にチェック ・・・出力のH方向サイズが「1440」になるよう 入力信号を変換し表示します。
 「Vフル」にチェック ・・・出力のV方向サイズが「1080」になるよう 入力信号を変換し表示します。
 「等倍」にチェック ・・・入力信号を等倍とし、「1440×1080」で

表示します。

- ※「2.3 レイアウト編集画面 ⑥背景表示」が「背景1」または、「背景2」の時は DVI入力は背景として表示されません。(背景設定が優先されます)
- ※ マルチビューワのモニタ出力アスペクトの設定方法については、

「2.6.4 マルチビューワ モニタ出力アスペクト」を参照ください。

1-2)「背景として使用する」にチェックしていない場合

1-2-1)表示設定

「表示する」にチェック ・・・選択されているチャンネルを表示します。 「表示しない」にチェック・・・選択されているチャンネルを表示しません。

1-2-2) アスペクト比の設定

「16:9」にチェック・・・アスペクト比「16:9」で表示します。 「4:3」にチェック・・・アスペクト比「4:3」で表示します。 「5:4」にチェック・・・アスペクト比「5:4」で表示します。 「16:10」にチェック・・・アスペクト比「16:10」で表示します。 2) 枠色の設定

枠色を設定します。

RGB の出力を各リストから選択します。



^{やリ直し} ボタンをクリックすると、変更前の枠色に戻ります。 枠を点滅させたい場合には、「Blink」にチェックを付けてください。

- ※ 表示色が指定どおりプレビューされない場合は、使用しているディスプレイの「画面の色」の設定が最高(32ビット)に設定されていることを確認ください。
 確認方法は、ディスクトップ上で右クリック -> ポップアップメニューから プロパティ -> 画面のプロパティの設定タブ -> 画面の色、となります。
- 3)表示位置の設定

表示位置を設定します。

- 4)サイズ変更の設定
 画面サイズを設定します。
 リストから画面サイズを選択します。
- ④ 入力情報選択チャンネルの信号入力情報を表示します。
- ⑤ プレビュー表示

チャンネル設定イメージをプレビュー表示します。

6 設定の更新

変更した設定を保存するには 酸定更新 ボタンをクリックします。 (設定に変更がない場合は無効となります) 変更した設定をキャンセルして、以前の設定に戻すには キャンセル ボタンをクリックします。 (設定に変更がない場合は無効となります)

⑦ 設定チャンネルの切り替え

チャンネルを順送りしたい場合は 🖸 ボタンをクリックします。

チャンネルを逆送りしたい場合は 💽 ボタンをクリックします。

※ 設定変更後に更新をせず、チャンネルの切り替えを行なった場合、以下のメッセージが 表示されます。



設定を保存してチャンネルを切り替える場合には (100) をクリックしてください。 設定を保存せずにチャンネルを切り替える場合には (100元) をクリックしてください。 チャンネル切り替えを中止する場合は、 キャンセル をクリックします。

⑧ ステータス表示

マルチビューワとの接続状況が表示されます。 ステータスバーが<mark>緑</mark>の場合 :設定更新中です。

⑨ 本画面の終了

🗵 をクリックすると本画面を終了します。

2.4.3 時計表示設定

本画面では、時計の表示設定を行います。



図2.4-3 時計表示設定画面

① 本画面の起動

「2.3 レイアウト編集画面」で時計画面をダブルクリックします。 (チャンネル選択で詳細設定を行うチャンネル名を選択し、「編集」ボタンをクリックすること でも本画面は起動します。)

② タイトル表示

現在編集中の動作プリセットとチャンネル番号を表示します。

- ③ 時計表示設定
 - 1)表示設定

「表示する」にチェック・・・選択されているチャンネルを表示します。 「表示しない」にチェック・・・選択されているチャンネルを表示しません。

- 2)表示位置の設定 表示位置を設定します。
- 3)サイズ変更の設定
 画面サイズを設定します。
 リストから画面サイズを選択します。
- 4) 表示選択の設定

「入力LTC」にチェック・・・LTCの時刻を表示します。 「MV内部時計」にチェック・・・MV内部時計の時刻を表示します。

5)時計レイアウト選択の設定

上段、中断、下段に表示する時計レイアウトを設定します。各リストから選択します。 ※ 同じ時計を違う段に表示は出来ません。

例)上段:デジタル時計、中段:デジタル時計 -> X

- ※ 上段から詰めて設定してください。
 - 例)上段:デジタル時計、中段:表示無し、下段:アナログ時計 -> X
 上段:デジタル時計、中段:アナログ時計、下段:表示無し -> O
- 6)日付とデジタル時計の表示色の設定

文字色を設定します。RGB の出力を各リストから選択します。

または、 ● 選択 ボタンをクリックすると、 色パターンより枠色を選択できます。



^{や」直し} ボタンをクリックすると、変更前の色に戻ります。

- ※ 表示色が指定どおりプレビューされない場合は、使用しているディスプレイの「画面の色」の設定が最高(32ビット)に設定されていることを確認ください。 確認方法は、ディスクトップ上で右クリック -> ポップアップメニューから プロパティ -> 画面のプロパティの設定タブ -> 画面の色、となります。
- ⑤ プレビュー表示
 時計設定イメージをプレビュー表示します。
- ⑥ MV内部時計の設定と確認MV内部時計の設定と現在時刻の確認を行います。
 - 1) MV内部時計の確認

時刻の確認 ボタンをクリックします。 MV内部時計の現在時刻を表示します。

PCの時刻を設定 ボタンをクリックします。

パソコンの現在時刻をMV内部時計に設定します。

⑦ 設定の更新

変更した設定を保存するには 設定更新 ボタンをクリックします。

(設定に変更がない場合は無効となります)

変更した設定をキャンセルして、以前の設定に戻すには キャンセル ボタンをクリックします。 (設定に変更がない場合は無効となります) ⑧ 設定チャンネルの切り替え

チャンネルを順送りしたい場合は 🖸 ボタンをクリックします。

チャンネルを逆送りしたい場合は 🖸 ボタンをクリックします。

※ 設定変更後に更新をせず、チャンネルの切り替えを行なった場合、以下のメッセージが 表示されます。



設定を保存してチャンネルを切り替える場合には (い) をクリックしてください。 設定を保存せずにチャンネルを切り替える場合には ・いえ をクリックしてください。 チャンネル切り替えを中止する場合は、 キャンセル をクリックします。

- ③ ステータス表示
 マルチビューワとの接続状況が表示されます。
 ステータスバーが
 緑の場合 :設定更新中です。
- 10 本画面の終了

🗵 をクリックすると本画面を終了します。

2.4.4 コメント設定

2	MV#3 -Preset16- コメント1	3) 🗵	8
3	表示 ●表示する ○表示しない コメント(全角12文字分) コメント1プリセット16 全角(シフトJIS 第一水準)、 半角英数カナに対応 表示位置 X 602 ★ Y 282 ★	● コメント文字色 R 255 ▼ B 255 ▼ B 255 ▼ B 255 ▼ B 255 ▼ B 1000000000000000000000000000000000000	
	5	キャンセル 設定更新 🜍 🕥 🤅	3
4	コメント1 プリセッ	F 1 6	
ØL	2.4-4 コメン		

① 本画面の起動

「2.3 レイアウト編集画面」でコメントウィンドウをダブルクリックします。 (コメント選択で詳細設定を行うコメント名を選択し、編集)ボタンをクリックすることでも 本画面は起動します。)



② タイトル表示

現在編集中の動作プリセットとコメント番号を表示します。

- ③ チャンネル設定
 - 1)表示設定

「表示する」にチェック・・・選択されているコメントを表示します。 「表示しない」にチェック・・・選択されているコメントを表示しません。

2) コメント設定

コメント内容を入力します。

3)表示位置の設定

表示位置を設定します。

- 4) 表示色の設定
 - 4-1) コメント文字色

コメント文字の色を設定します。RGB の出力を各リストから選択します。



↓・リ直し ボタンをクリックすると、変更前の文字色に戻ります。 文字を点滅させたい場合には、「Blink」にチェックを付けてください。

4-2) コメント背景色



→り直し ボタンをクリックすると、変更前の文字色に戻ります。 背景を点滅させたい場合には、「Blink」にチェックを付けてください。

- ※ コメント文字色と背景色を、同色又は似たような色に設定すると、文字が読めなく なりますので、ご注意ください。
- ※表示色が指定どおりプレビューされない場合は、使用しているディスプレイの「画面の色」の設定が最高(32ビット)に設定されていることを確認ください。 確認方法は、ディスクトップ上で右クリック -> ポップアップメニューから プロパティ -> 画面のプロパティの設定タブ -> 画面の色、となります。

- ④ プレビュー表示 コメントウィンドウの設定イメージをプレビュー表示します。
- ⑤ 設定の更新

変更した設定を保存するには
(設定に変更がない場合は無効となります)
変更した設定をキャンセルして、以前の設定に戻すには キャンセル ボタンをクリックします。 (設定に変更がない場合は無効となります)

⑥ 設定コメントの切り替え

コメントを順送りしたい場合は 🕥 ボタンをクリックします。 コメントを逆送りしたい場合は 💽 ボタンをクリックします。

※ 設定変更後に更新をせず、コメントの切り替えを行なった場合、以下のメッセージが 表示されます。

情報		×
(1) 設定を更	所しますか?	
	いいえ心」(キャンセル	

設定を保存してコメントを切り替える場合には
(はい) をクリックしてください。
設定を保存せずにコメントを切り替える場合には
いいえい をクリックしてください。
コメント切り替えを中止する場合は、
キャンセル をクリックします。

⑦ ステータス表示

マルチビューワとの接続状況が表示されます。 ステータスバーが<mark>緑</mark>の場合 :設定更新中です。

⑧ 本画面の終了

🗵 をクリックすると本画面を終了します。

2.5 背景ファイルの登録設定

背景ファイルの登録と選択を行います。

- 背景ファイル一覧 - フルチビューロニ登録され、	ている発星ファイルの一	シング	
2 alvixsd.jp default2 eyes038 haikei jp haukeiB	ipg g ig jpg	<u>追加</u> ③ ※ファイル名について ・20文字以内 ・半角英数字のみ可	
- 背景の選択 上の「背景ファイルー覧」よ	りドラッグ&ドロップして	<だきい。	4
背景1	(720×486)	景2 (1920>	:1080)
胜"郑.			
alvixed ing		haukeiBig ing	

図2.5-1 背景ファイル設定画面

① 本画面の起動

「2.3 レイアウト編集画面」の背景表示にある 選択 ボタンをクリックします。

② 背景ファイル一覧

マルチビューワ接続中であればマルチビューワに登録済の背景ファイルを、 未接続であれば設定ツールにて登録済の背景ファイルを一覧表示します。 ③ 背景ファイルの追加登録

<u>
適加</u>
ボタンをクリックします。

マイルを開く					? 🛛
ファイルの場所①:	📇 マイ ピクチャ	👻 🔾 🖉 I	🤊 🛄 -	(450×291)	<u>D</u>
haukeiBig.bmp	mv-120-2.bmp	mv-120-image1.JPG	~		
ファイル名(11):	mv-120-image1.JPG		[IKO]		
ファイルの種類(工):	背景ファイル (*.jpg.*bmp)	~	キャンセル		

※ マルチビューワ接続中、追加したファイルをマルチビューワへアップロードします。

- ※ イメージサイズが(1920×1080)より大きい場合はオーバー部分をカットします。
- ※ 選択可能なファイルはBMPファイルと一般的な圧縮方式を使用したJPEGファイルです。 よって、JPEGファイルは選択できない場合もあります。
- ※ ファイル名は20文字以内とし、半角英数のみ指定できます。 追加するファイルのファイル名が20文字以上、または、全角や記号を使用している場合、 以下のメッセージが表示されます。

Viewer412hd
ファイル名には20文字以内の半角英数字を使用してください。
ОК

背景ファイル名	×
20文字以内の半角英数字を入力してください。]
OK キャンセル	

キャンセル をクリックすると、背景ファイルの追加を中止します。

- ④ 背景ファイルの選択
 - 1) 選択済背景ファイルの表示

「背景1」「背景2」に選択されている背景ファイルの表示イメージを表示します。 マルチビューワ接続中であればマルチビューワに登録済の背景ファイルを、 未接続であれば設定ツールにて登録済の背景ファイルを表示します。



2) 背景ファイルの選択

「背景1」「背景2」に表示する背景ファイルを、背景ファイル一覧よりドラッグ&ドロップ します。



※ マルチビューワ接続中、追加したファイルをマルチビューワよりダウンロードします。

⑤ 背景ファイル選択の更新とキャンセル

設定更新 ボタンをクリックします。(設定に変更がない場合は無効となります)

マルチビューワ接続中であれば、下記ウィンドウが表示され、設定が終了すると表示が消えます。ファイルサイズにより、設定に数十秒~数分かかります。



以前の設定に戻すには キャンセル ボタンをクリックします。

(設定に変更がない場合は無効となります)

⑥ 本画面の終了

🗵 をクリックすると本画面を終了します。

2.6 レイアウト編集画面のメニュー機能

2.6.1 マルチビューワ IP アドレス設定

本画面では、マルチビューワの IP アドレスを設定し、接続を行ないます。

MV #2	
IP アドレス ポート	109.15.142
	接続 キャンセル
図2 6-	1 MV IP アドレス設定

- 本画面の起動
 メニューバーの「MV 設定」→「MV IP アドレス設定」→「設定/接続」をクリックします。
- ② 設定値の編集 接続するマルチビューワの IP アドレスとポート番号を入力します。
- ③ 本画面の終了とマルチビューワとの接続
 設定を保存し、本画面を終了するには
 (3) ボタンをクリックします。

 設定を中止し、画面を終了するには
 (キャンセル) ボタンをクリックします。
- ④ マルチビューワとの通信を切断するには、メニューバーの
 「MV 設定」→「MV IP アドレス設定」→「切断」をクリックします。

2.6.2 マルチビューワ ポート番号設定

本画面では、マルチビューワが本設定ソフトとの通信に使用するポート番号を設定します。

MV #2	
ポート	10000
	設定 キャンセル

<u>図2.6-2 ポート番号設定</u>

本画面の起動
 メニューバーの「MV 設定」→「MV ヘポートを設定」をクリックします。

- ② ポート番号設定
 通信を行うマルチビューワのポート番号を入力します。
- ③ 設定の保存とキャンセル

情報	×
(į)	マルチビューワへの設定が完了しました。 マルチビューワを再起動してから、「接続」ボタンをクリックしてください。
	OK

◎ をクリックし、マルチビューワを再起動してください。

以上でマルチビューワのポート番号が変更されましたので、「2.6.1 マルチビューワIP アドレス設定」を参照し、接続を行なってください。

設定変更を中止し本画面を終了するには ++ンセル ボタンをクリックします。

2.6.3 チャンネル数設定

本画面では、マルチビューワと未接続の時にレイアウト編集を行うために、入力チャンネル数 を手動設定します。マルチビューワと接続状態では入力チャンネル数を自動取得するため、 設定は不要です。

MV #3				
				1
総チャンネル数	17 🚖	ボード番号	チャンネル数	
		A	4	۱
		В	4	I
		C	4	I
		D	В	I
		E	A	I
		F	0	I
		G	0	I
		Н	0	I
		Ι	0	I
		J	0	I
		K	0	I
		L	0	I
		М	0	l
		N	0	I
\mathbf{X}		0	0	1
	3	設定	キャンセル	
⊠2 6	-3	チャンネ	儿数設定	

① 本画面の起動

4

0 2 4

A B

メニューバーの「MV 設定」→「チャンネル数設定」をクリックします。

② チャンネル数設定

ボード番号別にチャンネル数をリストより選択します。

~	「2、4」: SDI2チャンネル、または、4チャンネル
	「A」 : DV I ×2チャンネル
	「B」 : SDI×2chと、時計表示LTC入力
	※ ボード A に「A」は設定できません。

③ 設定の保存とキャンセル

設定変更を保存し本画面を終了するには	ОК	ボタンをクリックします。
設定変更を中止し本画面を終了するには	キャンセル	ボタンをクリックします。

2.6.4 マルチビューワ出力モニタアスペクト設定

表示モニタのアスペクトを設定します。

 出カモニタアスペクトの設定 出力基板が有る場合:
 RGBモニタ、DVIモニタに出力可能です。
 RGBモニタやDVIモニタが4:3の場合、レイアウト設定を 「4:3」に設定しレイアウトを行います。
 RGBモニタやDVIモニタが16:9などの場合、レイアウト設定を 「16:9」に設定しレイアウトを行います。

出力基板が無い場合:

HD-SDIモニタに出力可能です。

レイアウト設定を「16:9」に設定しレイアウトを行います。

※ 出力モニタアスペクトを「4:3 (中央配置)」に設定すると、背景表示のX位置が 「+240」オフセットされます。



^{「4∶3」}



A1	A2	A3	A4
B1	В2	В3	B4
C1	C2	C3	C4
D1	D2		E1(DVI)

また、「2.6.7 等分割設定」を行うと水平位置「240~1679」に配置します。

^{「4:3 (}中央配置)」、等分割(4×4)

② マルチビューワへ設定

マルチビューワ接続中であれば、出力モニタのアスペクトを選択するとマルチビューワへ設定します。

※ 背景表示について、X 位置のオフセットが必要な場合、設定に数十秒かかります。 この時、下記ウィンドウが表示され、設定が終了すると表示が消えます。



2.6.5 全設定をMVへ更新

現在設定されている全プリセットのレイアウト設定、背景設定をマルチビューワへ設定します。

① 全設定の更新

メニューバーの「MV設定」→「全設定をMVへ更新」を選択します。 マルチビューワ接続中であれば、下記ウィンドウが表示され、設定が終了すると表示が消え ます。設定に 1~2分かかります。



2.6.6 ステータス表示

本画面では接続中のマルチビューワのステータス情報を表示します。

ステータス表示MV #3		X
┌ 機器状態	チャンネル数]
ユニット番号 機器状態	ボード番号 チャンネル数	要求実行
ID0 正常	A 4	
ID1 正常	B 4	
ID2 正常	C 4	
ID3 正常	DB	
	E A	
出力同期状態	F O	
	G O	
内部同期動作中	H O	
	I O	
	JO	
	K O	
	L O	
	M 0	
	N O	
	0 0	
	総ch数 17	
		閉じる

図2. 6-4 ステータス表示

① 本画面の起動

メニューバーの「状態要求」→「ステータス表示」をクリックします。

- ステータスの表示
 要求実行 ボタンをクリックします。
- ③ 本画面の終了

閉じる ボタンをクリックします。

2.6.7 等分割設定

動作プリセットの子画面を同一サイズで整列します。

① 等分割の設定

メニューバーの「レイアウト」→「等分割表示」のサブメニューより等分割する画面数を 「列×行」のリストから選択し、クリックします。





「等分割表示」→「4×4」をクリック

(16分割画面)

※ 設定ツールでは最大 60 チャンネルの分割表示が可能です。

入力されているチャンネル数が等分割可能な画面数より多い場合、表示されている

¹⁰⁰ レイアクト 編集 MVI3 7+1.6(2) MVI8定19 税間 教育のため 教育のため 大りたっト4	10.9.15.1700 腰求(ゲーレイアウトの) Debu チャンネル道(F) = ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	K DC/F2017 ▼1005F ○10	181 O 1882 1810 M				¹⁰⁰ レイアクト 編集 MV33 7ヶイル ジ NV設定 19 秋田 秋江 ジレセット 秋江 ジレセット	(10.9.15.170) 開京() レイアウト② Debu デッンネル道() = 	×>+¥R ▼ (#1) 00FF ()1	181 O 1882 1839		
A1	A2	A3	A4	B1	B2	ן ר	J1	J2	J3	J4	K1	К2
В3	B4	C1	C2	C3	C4	J (A1 	A2 - ·	A3 ~ .	A4 ~-	B1	B2
D1	D2	D3	D4	E1	E2	<u> </u>	D1	D2	D3	D4	E1	E2
E3	E4	F1	F2	F3	F4	/	E3	E4	F1	F2	F3	F4
G1	G2	G3	G4	Hì	H2		G1	G2	G3	G4	Hĩ	H2
H3	H4	11	12	13	I4		НЗ	H4	11	12	13	I4
MVERIEN T					1888-1							接线中

チャンネル以外は背面に配置されます。

36チャンネル以上を「6×6」で等分割した場合、31 チャンネル以降は背面に レイアウトされます。

※ 本処理によって設定される項目は以下となります。

・表示設定・・・子画面は全て「表示する」に設定します。

ただし、背面の子画面は「表示しない」に設定します。

・アスペクト比・・・出力モニタアスペクト比を設定します。

・表示位置、サイズ

※ マルチビューワ接続中の時、マルチビューワの表示も更新します。

2.6.8 全レイアウトを出荷時設定に戻す

全プリセットのレイアウト設定、背景設定を出荷時の設定に戻します。

① 全レイアウトを出荷時設定に戻す

メニューバーの「レイアウト」→「出荷時設定に戻す」をクリックします。 以下のメッセージが表示されます。

情報	
(į)	全プリセットのレイアウトが出荷時設定に戻ります。 よろしいですか?

全レイアウトを出荷時設定に戻す場合は、 ゆうりックします。 処理を中止するには、 いいえ をクリックします。

マルチビューワ接続中であれば、下記ウィンドウが表示され、設定が終了すると表示が消え ます。設定に1~2分かかります。

EM		
	設定完了まで数分かかります・・・	

2.6.9 設定値の保存

現在設定されている全プリセットのレイアウト設定、背景設定を保存します。

- メニューの選択
 メニューバーの「ファイル」→「設定値の保存」をクリックします。
- ② 保存フォルダの新規作成

新しいフォルダの作成(M) ボタンをクリックします。

選択したフォルダの下に新しいフォルダが作成されます。

設定値保存フォルダの指定	? 🔀
フォルダ選択	
🖃 🗁 Temp	^
표 🧰 mv149	
표 🧰 mv149_2	
표 🧰 mv170	=
🕀 🦳 mv243	
🛅 新しいフォルダ	
🛅 Tool 🔶	
CAD VAD	⊻
新しいフォルダの作成(M) OK	キャンセル
	キャンセル

③ 設定値の保存

設定値を保存するフォルダを指定し、

OK ボタンをクリックします。

指定したフォルダに設定値を保存します。

設定値保存フォルダの指定	? 🔀
フォルダ選択	
🖃 🚞 Temp	<u> </u>
표 🚞 mv3	_
표 🧰 mv4	
🗉 🧰 mv149	
⊞ 🚞 mv149_2	
🗉 🧰 mv170	
⊞ 🚞 m∨243	
🧰 新しいフォルダ	
Col Col	
新しいフォルダの作成(M)	OK キャンセル

④ 処理の中止

保存処理を中止するには、	キャンセル	ボタンをクリックします

2.6.10 設定値の読み出し

保存した設定値を読み出し、マルチビューワに設定します。

設定値の読み出し	×
読み出す設定値を選択 ● 全て	
○ 動作プリセットのみ保存した設定値に戻す	
読み出し キャンセル	

図2.6-5 設定値の読み出し

- 1 本画面の起動
 メニューバーの「ファイル」→「設定値の読み出し」をクリックします。
- ② 読み出し単位の選択

「全て」にチェック

・・・保存した全設定を読み出します。

「動作プリセットのみ保存した設定値に戻す」にチェック

・・・動作プリセットの設定のみ読み出します。

③ 設定値の読み出し

OK	ボタンをクリックします。
----	--------------

設定値保存フォルダの指定	? 🛛
フォルダ選択	
 mv243 新しいフォルダ 	
	OK キャンセル

マルチビューワ接続中であれば、下記ウィンドウが表示され、設定が終了すると表示が消えます。

「全て」にチェックした時、設定に1~2分かかります。



「動作プリセットのみ保存した設定値に戻す」にチェックした時、設定に数十秒かかります。

MV #1 へ 釉佐台ロセットの設定面報由です	
「WV #3」へ動作りりと外りの設定更新中です。 チャンネルバラメータ設定中・・・	

④ 読み出し処理中止

設定値保存フォルダを指定ダイアログ表示の ++ンセル ボタンをクリックします。

⑤ 本画面の終了
 キャンセル ボタンをクリックします。

3. 特記事項

3.1 インストールフォルダにあるファイルについて

インストールフォルダにあるファイルは管理ソフトで使用している重要なファイルです。 手動で編集、変更する事はお控えください。

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品に ついてのアフターサービスは、お買い 上げの販売店におたずねください。 なお、販売店が不明の場合は弊社へお 手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは
販売店:
TEL
担当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒959-0214

新潟県燕市吉田町法花堂1974-1

- TEL:0256-93-5035
- FAX:0256-93-5038